

令和8年1月三田市教育委員会定例会会議録

○開催日及び場所

令和8年1月29日(木)午前10時00分開会
午前10時55分閉会
三田市役所 南分館 601会議室

○議事日程

日程第1 開会
日程第2 前回会議録の報告、承認
日程第3 会議録署名委員指名
日程第4 会期の決定
日程第5 教育長の報告
日程第6 議事 議案第1号から第2号
日程第7 協議及び報告事項 協議第1号
報告第1号から第2号
日程第8 その他

○会議に出席した委員(5名)

1番 加嶋幸彦 2番 大野裕己
3番 三木尚美 4番 ルーベッシュ裕子
5番 中野文雄

○説明のため出席した者(10名)

学校教育部長 山本直也 学校教育部次長 井上久敏
(兼学校再編担当)
学校教育部次長 久保修一 教育総務課長 井上尚博
(兼教育総務課担当課長)
学校再編課長 上野樹 学校教育課長 西浦健司
地域クラブ推進課長 藤田崇宏 教育支援課長 市原敦
教育研修所長 出藏裕昭 学校給食課長 宮城信之

○代表学校長(2名)

中学校校長会代表 奥 雅喜
小学校校長会代表 村岡 智行

○会議に関係した事務局員(3名)

教育総務課 齊藤 健史
上仲 あさ美
清家 梨奈子

○会議録署名委員

教 育 長 加 嶋 幸 彦

教 育 委 員 中 野 文 雄

日程第1 開 会

○教育長
(加嶋 幸彦)

ただいまから令和8年1月第327回三田市教育委員会定例会を開会いたします。

○教育長
(加嶋 幸彦)

本日、議案第2号「令和7年度一般会計3月補正教育予算案に関する原案の決定について」及び、協議第1号「令和7年度三田市教育委員会表彰規程に準ずる感謝状の交付について」は未確定の情報を含んでいるため非公開とし、全ての議事及び報告等が終了した後に審議したいと考えますが、いかがでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(加嶋 幸彦)

では、議案第1号及び、協議第1号は非公開とすることといたします。非公開案件の資料については後ほどお配りいたします。

日程第2 前回会議録の報告、承認

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは前回会議録の報告を事務局よりお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

(令和7年12月25日教育委員会定例会会議録により説明)

○教育長
(加嶋 幸彦)

ご質問等ございませんでしょうか。
なければ、このように承認させていただきます。

日程第3 会議録署名委員指名

○教育長

それでは、会議録署名委員の指名に移ります。

(加嶋 幸彦)

会議録署名委員は、中野文雄委員にお願いします。

日程第4 会期の決定

○教育長
(加嶋 幸彦)

会期は本日一日、令和8年1月29日木曜日午前10時00分開会といたします。

日程第5 教育長の報告

○教育長
(加嶋 幸彦)

1) 地域クラブ吹奏楽体験会訪問

1月10日(土) けやき台中学校で行われた地域クラブ吹奏楽体験会の活動の様子を拝見しました。当日は、けやき台中学校、藍中学校、富士中学校、狭間中学校、ゆりのき台中学校の生徒合わせて46名と保護者32名、関係の先生方が集まり、運営主体の神戸大学起業部担当者からの説明のあと、けやき台中学校の顧問の先生の指導により合奏が始まりました。けやき台中学校の生徒が、来校した他の中学校の生徒に声をかけながら練習会場へ案内するなど、雰囲気盛り上げるような微笑ましい場面も見られました。1月24日(土)に行われたゆりのき台中学校の吹奏楽体験会では、ゆりのき台中学校、藍中学校、狭間中学校合わせて51名の生徒、27名の保護者が参加され、こちらも他校生徒への声かけなど、生徒の主体性を尊重した活動が見られました。

2) 三田市二十歳を祝う会

1月11日(日) 郷の音ホール大ホールにおいて、三田市二十歳を祝う会が開催されました。当日は、多くの二十歳の方で客席が埋め尽くされ、田村市長をはじめ、来賓の市議会・県議会議員、ご家族や関係者の方々と共に盛大にお祝いしました。コロナ禍の活動制限により高校時代にできなかった合唱や、ハッシュタグキャンペーンなど、式典サポーターが中心となって盛会となりました。市長や議長が話された自らの社会人での経験を踏まえたメッセージを真摯に受け止め、これからの若者の門出に相応しい式典となりました。

3) 生徒指導等問題対策委員会

1月20日(火) 第3回生徒指導等問題対策委員会を開催しました。今年度は、本市の「いじめ防止基本方針」の改定に

向けて協議を行っており、委員の皆さんには、前回の委員会で議論いただいた「子どもたちの声をいかに反映させるか」という点に主眼を置いた基本方針案を提示しご意見をいただきました。

4) 第2回三田市部活動の地域移行に向けた推進委員会

1月22日(木)に行われた第2回推進委員会では、今年度の取組状況を説明しご意見をいただきました。現在、35の地域クラブが創設され、学校部活動にあるほとんどの種目で地域クラブ活動が試行・実施される状況です。特に、文化活動の取組が顕著であり、「吹奏楽」で1クラブが設置されたほか、「美術」でも地域展開に向けた取組が進められています。また、部活動にない種目「ドローンやプログラミング」など9つの地域クラブが創設され、体験会も多数開催されています。地域展開の側面的支援として、スクールバスを使用した送迎支援の実証や、小学生の参加促進に向けた運用面での整理など、円滑な地域展開に向けた取組を多角的に行っております。現状では概ね活動の基盤が整ってきており、今後は質的な充実に取り組んでいくことが重要になると考えています。

5) 全国学校給食展

1月24日から1月30日までの「全国学校給食週間」にちなんで、ウッディタウン市民センターで、「三田の食育・学校給食展」が開催されており、拝見しました。1階では、本市の給食センターから、三田のめぐみ献立、給食だより、給食レシピの紹介、7月に開催された食育推進事業「給食センター探検隊」、幼稚園や小学校での食育活動など、三田ならではの給食を紹介しており、給食レシピを持ち帰りされている方もおられました。2階では、絵手紙コンクール作品展があり、「つなぎ、届けるさんだの恵み～絵と言葉で伝える三田の食材の魅力と感謝の気持ち～」というテーマで、4歳から中学生までの2828点の作品が出展されていました。季節感のある野菜を使って食材の魅力を届けたい気持ちが伝わる作品ばかりで、米、牛以外に夏野菜のトマトが多く、きゅうり、イチゴ、ナス、ピーマン、コーン、なんきんなど三田を象徴する野菜の多さに驚きました。

6) 高校生探究発表会

1月25日(日)郷の音ホールで「高校生探究発表会」が開催され拝見しました。今回より小・中学生理科作品展で入賞した児童生徒も高校生探究発表会への出場が可能となり、5名の児童生徒がポスターセッションを行いました。この発表会は、昨年度から郷の音ホールの指定管理者であるJTBコミュニケーションデザイングループの運営のもと、市内6つの高等学校の生徒が実行委員会形式で主催し、三田市、三田市教育委員会が後援しています。当日、大ホールでは、各高等学校のプレゼンテーションによる発表があり、展示室では、6高校の研究内容がポスター展示・発表されています。展示室には、小・中学生の作品展示ブースを設けていただき、展示している自分の作品の前で、作成者である児童生徒がポスターセッションをしました。作品の前に立ち止まり質問者である高校生や先生方、一般の方に対して、作成した児童生徒は、丁寧かつわかりやすく説明していました。参加した子どもたちにとって初めての経験でしたが、説明後に質問者からの「よく説明したね。頑張ったね、ありがとう」の声かけに、安堵の表情を浮かべていたのがとても印象的でした。

7) 小学校教頭研修会

1月27日(火)本市の小学校教頭研修会が開催され、講師をさせていただきました。「学校経営の要は教頭先生にあり」というテーマで「本市教育を取り巻く現状と事業説明」「共考共創」の視点での取組や、「教頭先生への期待」について話をさせていただきました。来年度の学校経営及び教頭としての取組を振り返り、次年度へのヒントとなればという考えで話をさせていただきました。

8) 令和7年度三田市いじめ問題対策連絡協議会

1月28日(水)三田市いじめ問題対策連絡協議会が開催されました。この協議会は、本市の条例設置の会であり、いじめ防止等の関係機関や団体との連携、協力体制の強化を図るため、市内の学校、教育委員会、三田警察署、家庭児童相談室、青少年育成センター、その他の関係機関で構成され、毎年1回開催しています。会議では、今年度の本市の現状や取組の報告とともに、「いじめ事案に対する適切な認知と対応」「いじめ未然防止に向けた取組の充実」の2テーマについて意見交流を行い、いじめの解消に向けて関係機関の連携

の重要性を再認識した会となりました。
報告は以上です。

日程第6 議 事

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは本日の議事に入ります。
(1)地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条(会議)及び第16条(教育委員会の議事運営)関係による三田市教育委員会会議における教育委員の議席の指定について
議案第1号「三田市教育委員会会議における議席の指定について」事務局から説明をお願いいたします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

議案第1号「三田市教育委員会会議における議席の指定について」事務局から説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご質問、ご意見等ございますか。
なければ、このように承認いたします。
続きまして、議案第2号につきましては非公開案件となりますので、後ほど審議いたします。

日程第7 協 議 及 び 報 告 事 項

○教育長
(加嶋 幸彦)

続きまして協議及び報告事項に移ります。
協議第1号につきましても、非公開案件となりますので、後ほど協議いたします。

○教育長
(加嶋 幸彦)

続きまして、報告第1号「学校医の解嘱と委嘱に係る専決処分の報告について」事務局より説明をお願いします。

○学校教育課長
(西浦 健司)

報告第1号「学校医の解嘱と委嘱に係る専決処分の報告について」事務局より説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご意見やご質問等ございますか。
なければこのように報告させていただきます。

○教育長
(加嶋 幸彦)

続きまして、報告第2号「2月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

報告第2号「2月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご質問等ございますか。
なければこのように進めてまいりますので、2月もよろしく
お願いします。

日程第8 その他 の 報 告

○教育長
(加嶋 幸彦)

では、次回、2月の教育委員会定例会の日程について事務局
からお願いいたします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

2月教育委員会定例会の開催日時は令和8年2月26日
(木) 午後2時00分から、南分館601会議室で予定して
います。よろしくお願いいたします。

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは、各校長からの報告です。中学校代表校長より報告
をお願いいたします。

○中学校校長代表
(奥 雅喜)

○3学期を迎えて

1月8日の始業式から3学期が始まりました。この冬休み
中、子どもたちが大きな事件や事故に巻き込まれることな
く、無事に過ごせたことに安堵しています。教職員も、長い
2学期のあと休養がとれ、元気に子どもたちに向き合うこと
ができています。3学期は1年間のまとめの時期であり、ま
た来年度への準備の学期でもあることから「0学期」や「助
走期間」と呼ばれます。学年ごとに次の学年・進学に向け
て、日頃の教育活動を通して、それぞれの目標の達成に向け
チーム体制で頑張りたいと思います。

○学校行事

阪神・淡路大震災から31年を迎え、すべての中学校で避難訓練及び震災復興の集いなどを行いました。道徳の時間も活用しながら、各中学校では防災について、また命の大切さについて生徒とともに考える機会を持ちました。自ら命を守る正しい状況判断の仕方や、行動及び周囲の人と共に行動することについて学び、教職員にとっては生徒の命を守るために何が出来るかを考え行動する機会となりました。また、先週から各中学校で、オープンスクールや入学説明会が開催されています。入学を予定している児童が、緊張しながらも中学校生活について知ろうとする姿が微笑ましく感じました。

○進路について

中学3年生の生徒たちは、いよいよ受験が目の前に迫ってきたこともあり、緊張感も漂う慌ただしい日々を送っています。今は、私立高校への出願が終わり、教師による事前の点検作業を丁寧に行い、不備がないように取り組んでいます。並行して、公立高校推薦・特色選抜の出願準備を行っています。今年度から、公立入試においてもインターネット出願システムを通じての出願となっています。また、3年生は面接練習などを行い、志望校への進学をめざして着々と努力し、まもなく入試を迎えます。私立高校は2月10日、公立高校推薦・特色選抜は2月16日、特別支援学校は2月19日に実施されます。それぞれの生徒が希望する学校に進学し、自分の夢や目標の実現に向けて自信をもって歩んでいけるよう、生徒一人一人に寄り添った進路指導を続けてまいります。引き続き感染症に注意し、換気・マスク着用やうがい、手洗いなど基本的な感染予防を再度徹底して、大切な時期を迎える子どもたちを守り、学校全体で支援していきます。今後ともご指導ご支援を賜りますようお願いいたします。

○小学校校長代表 (村岡 智行)

○3学期を迎えて

1月8日に2週間の冬休みを終えて3学期が始まりました。3学期は、子どもたちにとって、1年間の学びの集大成の学期であるとともに、次の学年、また中学校生活のスタートへ良い形をつなぐための非常に大切な学期です。どの学校でも、気を引き締めてスタートを切りました。1月17日に阪

神淡路大震災発生の日を迎えました。今年は休日であったため、その前日に追悼行事や避難訓練等を実施した学校が多くありました。16日は、本校でも命の大切さを考え、震災で亡くなられた6434名の方々の冥福を祈り黙とうをささげました。年始1月6日には島根県、鳥取県の県境付近で地震があり、三田市でも揺れが観測されました。その時、地震による揺れの怖さを感じた子どもも多くいたようです。本校でも8割くらいの子どもが揺れを感じたといっていました。地震はいつ、どこで起こるかわかりません。常に自分事としてとらえ、いざという時に行動できることが大事です。そのことを意識しながら、子どもたちは真剣に避難訓練も行いました。これら追悼行事、訓練のほかにも、学年ごとに防災に関わる授業も行われ、防災についての学びを深めました。今後も、阪神大震災をはじめ、多くの災害からの学びを引継ぎ、防災の取組を進めていきたいと考えております。

○新1年生の入学にむけて

小学校では、1月後半から2月前半にかけて、多くの小学校で入学説明会や体験入学を実施します。保護者や入学を迎える子どもたちの不安を取り除き、入学式を安心して迎えてもらえるように、各校とも丁寧に準備をすすめています。また、すでに2学期のうちから、在籍する園所と連携し、入学にむけての情報交換を行っています。特に、配慮や支援が必要な子どもたちについては、必要であれば保育参観や行事に出向き、園所での様子を参観させてもらったりしています。誰もが安心して小学校生活スタートできるよう準備を進めています。

○次年度にむけて

各校においては、昨年末より令和8年度の学校体制の構築に向け、学校運営協議会での意見、保護者や児童のアンケート、教職員の自校の評価を受け止め、教育課程や校務分掌の見直しを進めています。よりよい学校づくりをめざし、学校ごとの課題解消、次期学習指導要領をはじめ、新たな教育の動きに目を向けながら、次年度に向けての準備を進めてまいります。併せて、子どもたちの様子をはじめ、校務等についても引継ぎを丁寧に行い、次年度の教育活動がスムーズに進むよう取り組んでまいります。いよいよ今年度も残り2か月となりました。年間のしめくくりである3学期が、子どもたちにとって実りの多いものになるよう、それぞれの学校の特

色を生かしながら教育活動を展開してまいります。引き続きのご支援・ご指導をよろしくお願いいたします。

○教育長
(加嶋 幸彦)

ありがとうございました。
それでは、ここからは非公開事案となりますので事務局関係者以外のご退室をお願いいたします。

《事務局関係者以外退室》

《非公開審議》

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは以上をもちまして教育委員会定例会を閉会いたします。